

平成26年度
神戸大学大学院工学研究科 博士課程前期課程 入学試験問題

注意事項

- (1) 問題番号と同じ番号の解答用紙を使って解答してください。例えば問題1は、左上端に1と印刷されている解答用紙に答えを書いてください。解答用紙の番号と異なる問題を解答した場合、採点の対象となりません。
- (2) 解答欄が不足した場合は、裏面に書いてよろしい。ただし、表と上下を逆にしてください。
- (3) 受験番号と科目名の裏の部分には、何も書いてはいけません。

1. つぎの各問いに答えよ.

(1) 関数 $f(x, y) = x^2 - xy + 2y^2 + 2x - y + 1$ の極値を求めよ.

(2) 行列 $A = \begin{pmatrix} 1 & 0 & 2 \\ 0 & 2 & 3 \\ 2 & 0 & 2 \end{pmatrix}$ の行列式 $|A|$ と逆行列 A^{-1} を求めよ.

2. つぎの各問いに答えよ.

(1) 収束半径 $r > 0$ のべき級数 $f(z) = \sum_{n=0}^{\infty} a_n z^n$ が, $|z| < r$ において関係式 $\frac{df}{dz}(z) = f(z)$ と $f(0) = 1$ を満たすとき, べき級数 $f(z)$ とその収束半径 $r > 0$ を求めよ.

(2) (1) で求めた $f(z)$ に対して, 複素積分

$$\int_C \left(z + \frac{1}{z}\right)^2 f\left(\frac{1}{z}\right) dz$$

の値を求めよ. ここで, C は原点を中心として反時計方向に向き付けられた単位円とする.

3. 関数 $f(x) = \begin{cases} 2+x, & -2 \leq x \leq 0, \\ 2-x, & 0 < x \leq 2, \\ 0, & |x| > 2 \end{cases}$ について, つぎの各問いに答えよ.

(1) $f(x)$ のフーリエ変換 $\hat{f}(t) = \frac{1}{\sqrt{2\pi}} \int_{-\infty}^{\infty} f(x) e^{-itx} dx, -\infty < t < \infty$ を求めよ.

(2) (1) で求めた $\hat{f}(t)$ のフーリエ逆変換 $f(x) = \frac{1}{\sqrt{2\pi}} \int_{-\infty}^{\infty} \hat{f}(t) e^{ixt} dt$ を利用して, 定積分 $\int_0^{\infty} \left(\frac{\sin t}{t}\right)^2 dt$ の値を求めよ.

(3) (2) で求めた積分値と $f(2) = 0$ となることを利用して, 定積分 $\int_0^{\infty} \left(\frac{\sin^2 t}{t}\right)^2 dt$ の値を求めよ.

4. つぎの各問いに答えよ.

(1) $y = y(x), -\infty < x < \infty$ に関するつぎの線形微分方程式の 1 組の基本解を, 実数値関数として求めよ.

$$\frac{d^2 y}{dx^2} - \frac{dy}{dx} + y = 0$$

(2) $y = y(x), x > 0$ に関するつぎの線形微分方程式を考える.

$$x^2 \frac{d^2 y}{dx^2} - x \frac{dy}{dx} + y = 0 \quad (*)$$

変数変換 $x = e^t, y(x) = u(t)$ によつて, (*) を $u = u(t), -\infty < t < \infty$ に関する微分方程式として表し, その一般解 $u(t)$ を求めよ.

(3) 条件 $y(e) = 2e, \lim_{x \rightarrow \infty} \frac{1}{\log x} \frac{dy}{dx}(x) = 1$ を満たす (*) の解 $y(x)$ を求めよ.